

# 令和7年度 郷土づくりシンポジウム

## －「能登半島地震を踏まえた防災対策の強化と地域の先進的防災を学ぶ」－

主 催：(一社)鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学

後 援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、(一社)中国地質調査業  
協会鳥取県地質調査業協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中国支部  
鳥取県部会、鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会

◆ 主 旨：能登半島地震を踏まえた防災対策の強化や地域の先進的  
防災の取組を学び、自らが関わる業務等の位置付けや役割  
を知り、防災対策やインフラ整備に関わるものとしての責  
任と自覚を認識する。

◆ 日 時：令和7年10月21日(火) 13:00～17:00 (受付12:30～)

◆ 場 所：エースパック未来中心 小ホール  
倉吉市駄経寺町212-5 TEL 0858-23-5390

◆ 参加費：無料 (定員 200名)



### 《プログラム》

開会挨拶 (一社)鳥取県測量設計業協会 会長 大西 幸人 13:00～13:15

来賓挨拶 國土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 所長 竹田 佳宏 氏  
鳥取県県土整備部 部長 吉野 陸 氏

【第1部】 「建設コンサルタントの役割と魅力」 13:15～14:00  
東・中・西部の高校、大学での出前講座 (一社)鳥取県測量設計業協会

一 休憩一 14:00～14:15

【第2部】 「能登半島地震を踏まえた防災対策の強化と地域の先進的防災を学ぶ」 14:15～16:55

「静岡県 南海トラフ地震・富士山火山防災対策と防災・インフラDX」現地研修報告  
(一社)鳥取県測量設計業協会 総務委員 田栗 信昭

「防災教育と防災・減災の普及」活動紹介  
鳥大防災ラボ 太田 陽介 氏  
池田虎太郎 氏

「鳥取県におけるインフラ機能強化と防災DXの推進」  
鳥取県県土整備部 部長 吉野 陸 氏

「能登半島地震を踏まえた防災対策の推進」  
國土交通省中国地方整備局 統括防災官 西尾 正博 氏

「地域のライフライン地震防災の課題 — 2024年能登半島地震の教訓から —」  
鳥取大学工学部社会システム土木系学科 教授 小野 祐輔

閉会挨拶 鳥取大学地域安全工学センター センター長 黒岩 正光 16:55～17:00

※ このシンポジウムは、「鳥取県建設業魅力発信事業」です。設計、測量CPDの対象プログラムです。